

新潟市障がい者地域自立支援協議会 こども部会

1. 設立の経緯

- ・ 乳幼児期の支援の必要性や、障がい児支援に係る各相談機関の連携の必要性などから、平成21年2月の自立支援協議会西部地域連絡調整会議で「こども部会」の設立の必要性が発案された。
- ・ 新潟市としても、戦略プランの平成21年度事業で「障がい者のライフステージに応じた総合支援体制の整備」事業を掲げており、必要に応じて専門的議論の場として部会設置し、障がい児の支援体制を検討することとしている。
- ・ 平成21年3月の自立支援協議会全体会にて「こども部会」の設立が承認された。

2. 協議内容

- ・ ライフステージの入り口に当たる乳幼児期の支援体制等について検討を行う。
- ・ 乳幼児期～学齢期～青年期に保健、教育、福祉の各機関が途切れのない支援を行うためのシステムづくり。
- ・ 各機関が抱える処遇困難事例等から課題を抽出し、整理できるところから整理する。
- ・ 相談機関・教育機関・福祉施設・行政の連携、ネットワークの構築を目指す。

3. 運営方法

- ・ 会議の開催、運営は部会長の責任により行う。
- ・ 会議はおおむね2～3か月に1回程度。(会議室は市役所本庁舎内会議室を想定)
- ・ 協議の内容について、自立支援協議会全体会及び行政に報告する。

4. 会議の開催

- ・ 第1回こども部会を平成21年9月30日(水)午後2時から開催する。
- ・ 第1回は、各委員が抱えている課題等を出し合い、今後部会で優先的に議論すべき内容を検討する。